講演・体験研修会の実施

12月 ●奈良市総合福祉センター「見えている色はそれぞれ違う」福祉講座

12月2日（土）、奈良市総合福祉センターで、「見えている色はそれぞれ違う」と題した講演＆体験会を開催しました。1階のロビーでは「色の見え方」の仕組みや、NPOの活動についてのパネル掲示を行い、3階の会議室で講演とレンズ体験を行いました。講演は手話通訳と要約筆記付きで行われました。

「障がいを理解するための福祉講座」アンケートまとめ　【参加者：23人 回答数：21人】

- 少数派の者の苦しみを少しでも少なくするこの活動に大変感動を覚えます。どうぞこの活動が多いに広まりますように！
- 色覚少数者が障がいにならないことに驚きました。就職に制限をかけるのに障がいにならないことはおかしいと思いました。昔、色覚少数者の描いた絵を拝見したことがあり、とても美しいと思ったことがあります。色覚少数者の方のバリアもなくなりますように。
- ボードがあったのでとても分かりやすく、安心して聞くことができました。ありがとうございました。美術館などにどんどん導入して欲しいと思います！
- 見え方について以前から興味があったので、詳しく知れて良かったです。見え方も体験できたので、そのような方のことを理解することができました。知らないと配慮のしようがない。知ることは大切なことだと思います。（※アンケート回答の一部抜粋です）

「知る」ことは“寛容”と“智恵”を育み、幸せの糧になると信じています。

色の見え方は人それぞれ、生まれ持った個々の特性。
色の見え方の違いをより多くの方々に知っていただく活動で、誰にとっても暮らしやすい社会をめざします。

NPO法人 True Colors へのサポート よろしくお願いいたします！

月額300円からのサポートが可能です。

皆さまの事情に合うよう、金額・決済方法など複数ご用意しています。

サポート種別	年1回払い	月払い
サポーター（賛助会員）	¥3,000	¥300
レギュラー（正 会 員）	¥5,000	¥600
プレミアム（正 会 員）	¥12,000	¥1,000
プロジェクト会員	¥3,000	

（期間について）
- お支払い月から1年間有効。
- 年払いの会員さまには期間終了前にメールなどでご連絡差し上げます。
- 月払いの会員さまは、自動継続となりますので退会月の直前3カ月前にメールにてご連絡いただきますようお願いします。

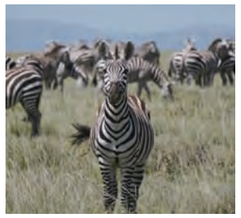
（会員種について）
- 正会員……年1回催される「総会」での議決権が付与されます。
- 賛助会員……この法人の目的に賛同し活動に協力していただける方。
- プロジェクト会員……具体的なプロジェクト（活動）に対する単発の寄付となります。　※個人・法人の区別はありません。

●ネットから　『STORES』のTrueColors_Membersページで、サポート種別と支払い方法をお選びください。
→ https://truecolors-member.stores.jp/

●その他　NPO法人TrueColorsのホームページにあるフォームからお申し込みください。
→ http://www.truecolors.jp/postmail.html

NPO会員だより ～アフリカ・サファリ訪問～

昨年末にケニア・タンザニアなどのアフリカ4カ国に旅行に行ってきました。今回の旅行の1番の目的は、ズバリ…サファリ！目の前に広がるサバンナの中を悠々と歩くシマウマ、ライオン、カバ、チーター、キリン…　これまでに見てきた景色の中で、最も壮大かつ美しい光景でした。サバンナで過ごした数日間は人生で忘れられない時間になりました。ぜひ皆様も次の旅行にアフリカを検討してみてはいかがでしょうか？（植村瑛一郎）



編集後記

True Colors の活動はとても地味な活動です。悩みながら迷いながらの年月です。それでも泣けるほど感動することも度々あります。小学校の出前授業の際、色の見え方少数派の小学校6年生の感想文「僕は、きょうのお話しと体験で生きていく自信ができました！」 今まで見えなかった色が見えた！ そのことがこんな希望に繋がった。良かったね！ そんな思いが胸いっぱいに広がるのです。アアここに来て良かった、としみじみ思うのです。でも一人ではできません。サポートしてくださる人達がいてできる事なのです。感謝！！　（高橋紀子）

Newsletter Vol.6

特定非営利活動法人（NPO）
TRUE COLORS
NPO法人True Colors　〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4-2-10 大西ビル3F ネオ・ダルトン内
TEL：06-4708-5833　FAX：06-6281-0040　E-mail：info@truecolors.jp　www.truecolors.jp

NPO法人 TRUE COLORS

Newsletter 2024.1

Vol.6
2023 活動報告

見えてる色は、それぞれ違う？！
色の見え方の違いを知ろう！！

色とアートとおしゃべりと ～True Colors 新たな黎明期～

2023年の True Colors の活動は、様々なバリエーションが広がり、継続、充実させるヒントを得られた一年となりました。もしかすると、True Colors にとって「新たな黎明期」とも言えるのではと思います。

まずトピックスとして、「カラーサポートプログラム」の実施。
「カラーサポートプログラム」は、美術・アート展で簡易型色覚補助レンズ「Reading Colors AD」を、色の見え方に不安を持つ色覚少数派の方に貸し出すことで、美術展などの催事に積極的に参加いただくと同時に、色覚についての関心を高める活動です。
2023年度は、春、秋、冬とそれぞれに1回ずつ、計3回（日数にしてのべ7日間）実施いたしました。それぞれプログラム参加者はもちろん、催事に来場された方々の好反応をいただくことができ、目的は果たされたように思います。加えて、この「カラーサポートプログラム」の実施にあたり、企画趣旨に賛同いただいた、メガネスーパーなどグループ店を全国に擁するビジョナリーホールディングスさんよりご支援をいただき、プログラム実施の広報や現地でのサポート等、より充実した内容・体制でプログラムの運営がなされました。
毎回、少数派当事者、そのご家族のみならず、作品を出展しているアーティストやイベントスタッフまでもが、カラーサポートのブースに立ち寄られ、お話しをさせていただきました。

一方、これまで行ってきた学校や地域コミュニティーでの「体験会」も、コンスタントに継続実施。さらには新企画として、少人数でお茶を飲みながら色覚について気軽におしゃべりする「色いろお茶会」もスタートしました。

月額300円から！　NPO法人 True Colors へのサポート よろしくお願いいたします。

カラーサポートプログラムの実施

5月 ●色覚レンズで見る「ゴッホ・アライブ」体験ツアー

ミュージアムツアーという形で「カラーサポートプログラム」を実施した「色覚レンズで見る『ゴッホ・アライブ』体験ツアー」。連日行列のできる大盛況の人気イベント「ゴッホ・アライブ」で、レクチャーと体験の二部構成で実施。
レクチャーは、大阪工業大学 ロボティクス&デザイン工学部 空間デザイン学科 赤井愛准教授による「色」と「光」についての解説と、True Colors 理事長 高橋による「色の見え方の違い。体験会でのエピソード」。ビジョナリーホールディングス 小橋氏による「色覚補助レンズの売り場から」の3つのお話し。その後、「Reading Colors AD」と色覚体験レンズを参加者に貸し出して、「ゴッホ・アライブ」を体験鑑賞するという企画。有料イベント(ゴッホ・アライブ鑑賞券付)で、80名定員のところ80余名が参加。ゴッホの作品をひと味もふた味も違った形で体験していただきました。

色の見え方 こんなに違う

「ゴッホ・アライブ」

ゴッホ作品を幻想的に投影する人気展覧会 ゴッホ・アライブ」(読売新聞社などの共催)が開催中の兵庫県立美術館(神戸市中央区)で21日、色の見え方が違いを体験できるレンズを使って作品を鑑賞するイベントが行われた。同展会は6月4日まで。

異なる色の見え方を体験できるレンズで作品を見る参加者ら(21日、神戸市中央区の兵庫県立美術館で)

色覚レンズで鑑賞体験

イベントは、色覚多様性の啓発活動を行うNPO法人「true color(トゥルー・カラーズ)」(大阪市)が主催、読売新聞大阪本社が共催した。

事前に申し込んだ約50人が参加。イベントでは、大阪・東大阪市の高橋紀子理事長が、色は光によって見え方が違うこと、色の見え方は人それぞれで、色の見え方が違うことなどを説明した。

その後、参加者は展会場で、色覚少数派を多数派のそれぞれの見え方が体験できる7種類のレンズを使い、会場に投影されたゴッホ作品の映像を鑑賞。色の見え方の違いなどを学んだ。少数派の見え方を体験した大阪市都島区の小学校教諭井上和美さんは「(全体的にぼやんと見えたが、きれいに見える色もあった。教育現場でも見え方の異なる子どもがいることを意識し、教材の配色などを考えたい」と話していた。

読売新聞(2023年5月22日)

実施日時:2023年5月21日(日)14:00〜(開場 13:30〜)
実施場所:兵庫県立美術館 レクチャールーム
主催:NPO法人 True Colors
共催:読売新聞 大阪本社
協力:大阪工業大学ロボティクス&デザイン工学部 空間デザイン学科、ネオ・ダルトン株式会社
応援:メガネスーパーならびにビジョナリーホールディングス グループ各店

9月 ●カラーサポートプログラム in UNKNOWN ASIA 2023

昨年の初出展に続いて2度目の実施となった、大阪のFM局FM802が主催するアートイベントでのカラーサポートプログラム。
今年は、ビジョナリホールディングスさんの支援をいただくことで、ラジオを使ったPR展開や、会場ブースが充実。

「色覚少数派」もアート楽しんで

北区でイベント

赤や緑など特定の色を識別しにくい「色覚少数派」の人に色鮮やかなアートを楽しんでもらおうと、NPO法人「True Colors」(大阪市中央区)は16、17日、大阪市北区のグランフロント大阪で開かれるアートイベント「UNKNOWN ASIA」で、少数派に見え方を補助するレンズを無料で貸し出す。

会場には、日本や韓国など約10か国のアーティストの色鮮やかな作品が並び、同NPOは、少数派の人に補助レンズを通して普段とは違う色の見え方を感じてもらう。また、多数派の人にも、少数派の見え方を体験できるレンズを使って、色の識別のしにくさを理解できる機会を設ける。

同NPOの高橋紀子理事長は「美術展を敬遠しがちな少数派も、補助レンズを使うことでアート鑑賞に親しみを感じてもらえたら」と話している。

色覚少数派に補助レンズを貸し出すNPOのブース(大阪市北区で)

読売新聞(2023年9月16日)

学校への講演&体験会にも協力いただいている大阪工業大学4回生の吉川綾華さんの手による、色覚多様性をテーマにした絵本の展示も行い、前回にも増して立ち寄られるお客様が増えました。
5月の「ゴッホ・アライブ」と同様、簡易色覚補助レンズに加え簡易型の体験レンズの貸し出しも実施、色覚少数派だけでなく多数派にも楽しみながら色覚についての関心を高めるイベントに、より具体的に進化。

実施日:2023年9月15日(金)〜17日(日)(但し15日は、招待者・関係者のみ)
会場:グランフロント大阪ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター
内容:簡易色覚補助レンズ「Reading Colors AD」の貸し出し(無料)・色覚についての解説およびアドバイス
協力:ネオ・ダルトン株式会社、大阪工業大学 ロボティクス&デザイン工学部 空間デザイン学科 プロダクト研究室
支援:株式会社ビジョナリーホールディングス
UNKNOWNASIA2023/主催:FM802メディアワークス、UNKOWNASIA2023実行委員会

12月 ●カラーサポートプログラム in Study:アートクリエイティブフェア

「Study:アート&クリエイティブフェア」は、2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)を契機に、ソーシャルインパクト(文化芸術経済活性化や社会課題の顕在化、SDGsなど)をテーマとした、世界最大級のアートフェスティバル「大阪関西国際芸術祭(仮)」の開催を目指すにあたり、それらの実現可能性をスタディするためのプレイベントの一つ。
9月のUNKNOWNとは違う、幅広いアート関係者を中心にしたアートイベントでのカラーサポートを実施。今回もビジョナリホールディングスさんの支援をいただき、プログラムを実施。会期の3日間を通じて、来場者、出展者、スタッフがブースに立ち寄り、色覚についていろいろなお話しが繰り広げられました。

実施日:2023年12月22日(金)〜24日(日)(但し22日は、招待者・関係者のみ)
会場:グランフロント大阪ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター
内容:会場内ブースにて簡易色覚補助レンズ「Reading Colors AD」、色覚体験レンズの貸し出し(無料)・
色覚についての解説およびアドバイス
支援(協賛):株式会社ビジョナリーホールディングス
アート&クリエイティブフェア/主催:株式会社アートローグ、独立行政法人日本芸術文化振興会、文化庁

(株)ビジョナリーホールディングス メガネ事業部/色覚担当 小橋 宗貴 氏

多くの方々に『色覚補助レンズ』の存在を知っていただき、新たな色の世界を楽しんでいただくことができました。これからも『色覚補助レンズ』を通じて、色のサポートを継続していきたいと考えております。

大阪工業大学 准教授 赤井 愛 氏(ロボティクス&デザイン工学部 空間デザイン学科 プロダクトデザイン研究室)

初めに「"色を見る"とはどういうことか」についてレクチャーを行った後、実際に会場で「簡易色覚補助レンズ」を用いて鑑賞。多様な「色」の感じ方、楽しみ方を体験することが出来たことは、私にとっても貴重な機会になりました。

コミュニティーイベントの実施

7月 ●大阪わかそう2023 企業展

7月12日(水)、大阪府中小企業家同友会主催の「第4回大阪わかそう2023企業展」に参加しました。所属する約90社が大阪市中央公会堂に大集合、それぞれの企業の魅力やメッセージを発信するイベントです。

当日の会場の様子(2023年7月12日)

9月〜(毎月1回実施) ●色いろお茶会

講演&体験会や、カラーサポートプログラムとは違う小さな催事。誰もが気軽に参加でき、お茶を飲みながら「色のこと」「色覚のこと」から趣味・関心事まで、幅広い話題で True Colors および活動を知っていただく企画。

第2回お茶会の様子(2023年10月23日)

色覚多様性 ゆるく話そう

大阪のNPO 市内で「お茶会」

体験レンズで芸術鑑賞も

読売新聞で紹介されました(2023年11月8日)

学校での「いろはいろいろ」授業の実施

岸和田市立城東小学校で、「いろはいろいろ」色覚のお話しの授業をしました

■2023年2月28日(火)
■岸和田市立城東小学校

大阪工業大学・吉川綾華さんの卒業制作絵本「いろいろとりどり」シリーズ「アオイロなとりたち」を初めて公開プレゼン!
子どもたちは拍手拍手、大喝采でした。

大阪市立勝山小学校で、「いろはいろいろ」色覚のお話しの授業をしました

■2023年7月19日(水)
■大阪市立勝山小学校

5年生、6年生 計59名。「色の見え方」のお話しに続き、レンズによる見え方の違いを体験しました。引き続き、先生方&PTAを対象に、講演と体験会を実施しました。